

5 保険料の減免等について

災害により住宅等に著しく損害を受けた場合や、特別な事情により世帯主等の収入が著しく減少した場合は、保険料の減免等が認められることがありますので、申請等について、税務住民課国保グループまでお早目にご相談ください。

6 高額療養費上限額の変更について

平成30年8月より70歳以上の皆様の高額療養費の上限額が変わります。(下表1参照)

高額療養費制度の見直しについて

平成30年8月より70歳以上の皆様の高額療養費の上限額が下表のように変わります。
○現役並み所得区分について、3つに細分化された上で限度額が引き上がります。また、外来特例は廃止されます。
○一般所得区分については、外来上限額が14,000円から18,000円に引き上がります。

(下表1)

<現行(平成30年7月診療分まで)>

| 区分 | 外来(個人) | 限度額(世帯※1) |
|-------------------------------|-----------------------------|------------------------------------------------|
| 現役並み (課税所得145万円以上) | 57,600円 | 80,100円+ (医療費総額-267,000円)×1% <44,400円>※2 |
| 一般 (課税所得145万円未満) | 14,000円 (年間上限 14.4万円) | 57,600円 <44,400円>※2 |
| 低所得II (住民税非課税) | 8,000円 | 24,600円 |
| 低所得I (住民税非課税 (所得が一定以下)) | | 15,000円 |

<平成30年8月診療分から>

| 区分 | 外来(個人) | 限度額(世帯※1) |
|-------------------------------|-----------------------------|--------------------------------------------------|
| 現役並みIII (課税所得690万円以上) | | 252,600円+ (医療費総額-842,000円)×1% <140,100円>※2 |
| 現役並みII (課税所得380万円以上) | | 167,400円+ (医療費総額-558,000円)×1% <93,000円>※2 |
| 現役並みI (課税所得145万円以上) | | 80,100円+ (医療費総額-267,000円)×1% <44,400円>※2 |
| 一般 (課税所得145万円未満) | 18,000円 (年間上限 14.4万円) | 57,600円 <44,400円>※2 |
| 低所得II (住民税非課税) | 8,000円 | 24,600円 |
| 低所得I (住民税非課税 (所得が一定以下)) | | 15,000円 |

※1 同じ世帯で同じ保険者に属する者
※2 くは、4回目の該当から負担額を抑える「多数回該当」

7 高額介護合算療養費上限額の変更について

平成30年8月より70歳以上の皆様の高額介護合算療養費の上限額が変わります。(下表2参照)

高額介護合算療養費制度の見直しについて

平成30年8月より70歳以上の皆様の高額介護合算療養費の上限額が下表のように変わります。
○現役並み所得区分について、現役世代と同様に、3つに細分化された上で限度額が引き上がります。
○一般区分については、限度額は据え置かれます。

(下表2)

<現行(平成30年7月診療分まで)>

| 区分 | 70歳以上 ※2 |
|-------------------------------|----------|
| 現役並み (課税所得145万円以上) | 67万円 |
| 一般 (課税所得145万円未満 ※1) | 56万円 |
| 低所得II (住民税非課税) | 31万円 |
| 低所得I (住民税非課税 (所得が一定以下)) | 19万円 ※3 |

<平成30年8月診療分から>

| 区分 | 70歳以上 ※2 |
|-------------------------------|----------|
| 現役並みIII (課税所得690万円以上) | 212万円 |
| 現役並みII (課税所得380万円以上) | 141万円 |
| 現役並みI (課税所得145万円以上) | 67万円 |
| 一般 (課税所得145万円未満 ※1) | 56万円 |
| 低所得II (住民税非課税) | 31万円 |
| 低所得I (住民税非課税 (所得が一定以下)) | 19万円 ※3 |

| [参考] 70歳未満 ※2 |
|---------------|
| 212万円 |
| 141万円 |
| 67万円 |
| 60万円 |
| 34万円 |

※1 収入の合計額が520万円未満(1人世帯の場合は383万円未満)の場合及び旧ただし書所得の合計額が210万円以下の場合も含む。
※2 対象世帯に70~74歳と70歳未満が混在する場合、まず70~74歳の自己負担合算額に限度額を適用した後、残る負担額と70歳未満の自己負担合算額を合わせた額に限度額を適用。
※3 介護サービス利用者が世帯内に複数いる場合は31万円。

なお、詳細につきましては、税務住民課国保グループまたは青森県後期高齢者医療広域連合までお問い合わせください。

〈問合せ先〉東通村税務住民課国保G(☎27-2111)、青森県後期高齢者医療広域連合(☎017-721-3821)